



社協はしま

発行所 / 社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会 〒501-6255 羽島市福寿町浅平 3 丁目 25 番地(福祉ふれあい会館内)
TEL058-391-0631 FAX058-391-0632

「おいしいパンになあれ」 ～リトルシェフクラブ(児童センター)～

- 紹介 P3 ・地域の中で安心して暮らしていくために
- 紹介 P4 ・福祉協校活動紹介
地域との交流を大切に足近小学校
- 紹介 P5 ・わが街のボランティアさん
- 紹介 P6 ・地域包括支援センター
(高齢者総合相談センター)
- 案内 P7 ・児童センターだより
- 報告 P8・9 ・平成28年度事業報告・決算報告
- 募集情報 P10 ・ふれあいインフォメーション

No.
199
2017.7.1
隔月発行



「社協はしま」は共同募金の配分金により作成しています。
本紙に掲載の写真の一部は「はしま写真会」により撮影されたものです。

第39回

羽島市社会福祉大会開催 のお知らせ

地域での福祉活動に関する共通の理解を深める契機とするとともに、多年にわたり地域福祉の推進に功績のあった方々を顕彰することを目的に開催します。

日 時

9月2日(土)

13時00分～15時30分
(開場12時00分)

会 場

不二羽島文化センター
スカイホール

福祉講演

講 師：宮川 花子さん

テーマ：「花子のいきいきライフ」



宮川 花子さん プロフィール

1955年 大阪府出身。宮川大助氏と夫婦漫才の頂点に立つコンビ。
1979年 大助氏が妻である花子氏を誘い「宮川大助・花子」を結成する。
1988年 胃の手術をし、後に胃がんだったと告白。
2007年 大助氏が脳出血のため入院。
色々なことがあったが、病気とともに夫婦の危機も乗り越え、仲の良い夫婦漫才として活躍中。2016年、結婚40周年を迎えた。

入場無料
(要入場整理券)

入場整理券は7月31日(月)から社会福祉協議会事務局、お住まいの地域のコミュニティセンター、老人福祉センター、勤労青少年ホームで配布します。数に限りがございますので、ご了承ください。

協 賛：羽島ライオンズクラブ、羽島ロータリークラブ、岐阜羽島セントラルライオンズクラブ、
株入山鉄工所

地域の中で安心して

暮らしていくために

ふれあいサロン・

ふれあい訪問活動

羽島市社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者が地域の中で安心して過ごすことができるまちづくりを推進するため、地域の皆様にご理解とご協力をいただいて様々な活動を行っています。

今回は、その中の2つの活動を紹介します。

①ふれあいサロン活動

ふれあいサロンとは、ひとり暮らしや、家の中で過ごしがちな高齢者が、気軽に集える場所です。

地域の人たちとつながりを持つことや、閉じこもりを解消することなどを目的に、市内46ヶ所（※6月1日現在）で活動が行われています。



▲笑って心を健やかに！（竹鼻町：駒塚サロン）

②ふれあい訪問活動

いずれのふれあいサロンでも、参加者と地域のボランティアが、一緒にお茶を飲みながらおしゃべりをしたり、レクリエーションをして、楽しい時間を過ごしています。

地域のボランティアが手土産や手作りの弁当を持参

し、同じ地域に住む、ひとり暮らし高齢者などのお宅を訪問する「ふれあい訪問活動」が、全ての支部社協にて実施されています。

この活動は、地域から孤立するおそれのある方に、ボランティアとのふれあいの中で、地域の人々に支えられているという安心感を得ていただくことが主な目的です。



▲お変わりないですか？（福寿支部）

これらの取り組みを通して見守りが必要だと思われる方がご近所にいらっしゃる場合は、お気軽に本会までご相談ください。

「社会福祉委員」をご存知ですか？

羽島市社会福祉協議会では、地域住民の困りごとを把握し、安心して暮らせるまちづくりを推進していくために「社会福祉委員」を設置しています。今年は4月に改選があり、新たに就任いただいた方を含め、293名が地域で活動しています。

<社会福祉委員「3つ」の役割>

①気づく

近所づきあいなどで、アンテナを高くし地域住民の困りごとを把握します。



②つなぐ

把握した困りごとを民生委員や社会福祉協議会等に伝えます。



③協力する

地域で開催される各種の福祉活動などに協力し、地域福祉の向上を図ります。



※地区や支部社協によって協力内容が異なります。

地域との交流を大切にしたい

足近小学校

足近小学校は、全児童数が210人という小規模な小学校です。町民運動会や足近町文化祭など、子どもたちと一緒に活動に取り組む行事が盛んです。

また、総合的な学習の環境として行う地域の方との交流を通して、足近町への愛着を深め、地域の方からも信頼される学校づくりを目指しています。

◆高齢者体験をすることで、自分たちが高齢者の方とどのように接していけばいいか考える力を培います。

◆「ふれあい給食」を通して、地域の高齢者の方との関わり方を学び、自分も足近町の一員であることの自覚を高めます。

高齢者の方の気持ちを理解

5年生の総合的な学習では、「足近町の人と共に生

きる」をテーマに足近町に住む高齢者の方との関わり方を学びます。昨年度は、ひじやひざに装具をつけて高齢者の方の身体の動きを体験しました。視界を制限した状態で階段を昇り降りすると下が見えずに不安であることや、足が曲げづら

いために身軽に動けないこと、手先が器用に動かしにくいことを知りました。このような体験をまず行い、高齢者の方の気持ちを想像

しました。そして、自分たちにできることはどんなことだろう、どのように接すると高齢者の方は喜ばれるかを考えました。耳が聞こえにくい分、大きな声でゆ

つくり話すと。段差などは手



添えて一緒に歩くとういこと。荷物があれば、お持ちすることや学んだことをふれあい活動に生かしました。

地域の高齢者の方をふれあい給食にご招待

足近小学校では、毎年、足近町に住む一人暮らしの高齢者の方を学校に招待し、共に給食を食べたり、けん

玉やかるたなど昔ながらの遊びをしたりする「ふれあい給食」を行っています。

昨年度は、招待状を送ったり、机上に飾る花立てや名札を作ったりと参加してくださいさる高齢者の方に喜んでいただけることを考え、準備をしました。会の当日

は、高齢者体験で学んだことを生かし、大きな声でゆつくり話すことや荷物を進んで持つことなどを意識しながら自分の担当する高齢

者の方との交流を深めました。

参加してくださった高齢者の方には「時間が経つのがあつという間でした。ぜひまた来たいです。」と笑顔でおっしゃっていただきました。

「ふれあい給食」を通して、歳が離れていても交流すること仲を深めていけることを実感しました。また、足近町に住む方との関わり方を学び、足近町の一人であるという自覚が高まりました。

「ふれあい給食」以外にも、足近小学校で行われた敬老会で席まで案内したり、運動会で披露したソーラン節を発表したりしました。

また、足近コミュニティセンター



で開かれるクリスマス会でも合唱を発表するなど、地域の高齢者の方との交流を深めました。

地域の高齢者の方々との交流を通して、歳が違ってもふれあい方を考えることができました。そして、自分の働きで相手に喜んでもらえることを知り、足近町の一人として自分たちにもできることがあることに気付きました。足近町の一人としての地域の関わり



大切な感じることでできました。

今年度も、足近小学校の運動会に高齢者の方をご招待することや、「ふれあい給食」の開催などを行いました。地域に根ざした学校を目指して、地域の方との交流を大切にしていきます。

点訳サークル「あすなろ」

点訳サークル「あすなろ」は、点訳講習会を修了した受講生を中心に、昭和63年に発足し、現在は15名の会員で活動しています。

広報紙や書籍、カレンダーの点訳、さわる絵本の作製、市内の小学校での点字の指導などが主な活動です。

＼さわる絵本作成中／



鳥の羽根や
わらなどを使って
作りました。

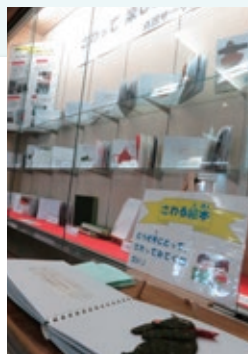
活動してよかったこと・嬉しかったこと

「点訳カレンダーがあって助かった」と聞いた時、視覚障がい者の役に立っていることが実感できました。

また、さわる絵本を読まれた盲学校の児童が「キリンって首が長いんだ」と言ってくれた時、うるっときました。（会員）

最新ニュース

6月に羽島市立図書館でさわる絵本などの展示会を実施されました。



※会員を募集しています。興味・関心のある方は、羽島市福祉ボランティアセンターまでお問い合わせください。

ボランティアQ&A

Q

夏休みにボランティア活動をしたいと考えています。活動する際、気をつけることはありますか？



知っておくと役立つ5つのポイント（右記）をご紹介します。



A

□興味や関心がある身近なことからはじめよう
今の自分にできる身近なことから参加しましょう。

□無理をしない
余裕を持ってできることから始めましょう。

□約束・ルールは必ず守ろう
個人情報などの秘密を守ることも大切です。

□相手や関係者の立場を尊重しよう
お互いに連携しながら、活動しましょう。

□安全に注意して活動しよう
万一の備えとしてボランティア活動保険への加入をお勧めします。

※（福）全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター発行「はじめてのボランティア 自分にあった活動を見つけよう！」を参考に作成しました。

ボランティアは、単なるお手伝いではありません。
「ボランティアが必要な理由」を十分理解し、
目的を持って活動しましょう。

ボランティアに関するご質問・ご相談等は、
羽島市福祉ボランティアセンター（☎391-0631）まで
（羽島市社会福祉協議会内） お気軽にお問い合わせください。

羽島市地域包括支援センター（高齢者総合相談センター）



高齢者の総合的な相談・支援をします!!

いくつ知って
いますか?

熱中症 ○×クイズ!

- ① 家の中でも、
熱中症は起こる



- ② 暑さや、のどの渇き
を感じない人は、
熱中症には
ならない



- ③ 暑い日の水分補給
には、ビールが最
適である



- ④ 熱中症は、体内の
水分と糖分の
バランスが
崩れて起こる



- ⑤ 日頃からウォーキング
などをしている人は、
熱中症に
なりにくい



- ⑥ 心臓病や、
高血圧の人は、
熱中症に
なりにくい



～答え～

- ①「○」室内でも熱中症は起こります。室温28℃以下、湿度60%以下にし、水分を摂りましょう。
- ②「×」暑さやのどの渇きを感じなくても熱中症は起こるため、対策が必要です。
- ③「×」アルコールの利尿作用で、尿の量が増えて、かえって水分不足になります。
- ④「×」熱中症は、暑さに体が反応できず、水分や塩分のバランスが崩れて起こります。
- ⑤「○」日頃から運動をして汗をかく習慣のある人は、熱中症になりにくいです。
- ⑥「×」心臓の働きが弱くなることで、身体の中に熱がこもりやすくなります。また、処方薬によっては発汗抑制、利尿作用がある物があり、持病のある方は要注意です。

参考:政府広報オンライン、NHK「備える防災」

地域包括支援センターでは、
高齢者のみなさんの介護、健康
や福祉、医療に関するご相談を
受け付けています。
お気軽にお電話ください!!



羽島市地域包括支援センター
(高齢者総合相談センター)

☎394-2521

羽島市福祉ふれあい会館内



児童センター だより



2017

夏・雪まつり

雪がくるよ〜!!

とき 8月6日(日)

12:00 ~ 18:00

ばしょ 市民会館駐車場

*雪のすべり台、ステージ(バンド演奏、絵本ライブ他)、
ゲームブース、グランマブース、模擬店(かき氷、焼きそば、
あげもの、ワッフル他)、タイムサービス(流しそうめん無料)、
パトカー展示、ミナモと体操など



ゲーム券(5種目で300円)は、
当日発売!!

主催：夏・雪まつり実行委員会

協力：丸栄コンクリート工業㈱・岐阜羽島セントラルライオンズクラブ

*気象警報が発令された場合は中止します。

*ご来場の際は、なるべく公共交通機関でお越しください。

○フリーマーケット出店募集

場所：市民会館東 軒下 店舗数：12ブース

広さ：1.8m×2m 出店料：500円

※申込締切は8月1日(火)です。

はしま子育て支援チームの活動

「ほっとブレイクデー」

【日時】7月12日(水) 10:00~12:00

【場所】児童センター 図書室

・コーヒーまたは紅茶とパンのセットで
130円です。

「子育て講座」

【日時】7月27日(木) 10:30~11:30

【場所】羽島市福祉ふれあい会館2階

【講師】三神廣子先生

お問合せ：☎090-3447-8082 (馬場)

お気軽にご参加ください。

夏休み講座

①夏休み小学生クラフト講座

【日時】8月18日(金)13:30~15:30

【場所】羽島市福祉ふれあい会館2階

【内容】Tシャツの絞り染め

【対象】小学生 【定員】30名

【参加費】300円 【持ち物】白いTシャツ

【申込期間】7月11日(火)~7月25日(火)

②夏休み小学生一日体験ツアー

【日時】8月24日(木)9:00~16:30

【内容】バター作り体験

【行き先】ふれあい牧場(中津川市)

【対象】小学3~6年生 【定員】19名

【参加費】1,500円(昼食付き)

【申込期間】7月8日(土)~7月22日(土)

はッピーサロンコーナー

●夏休み物作り体験講座

～木のバスを作ろう～

【日時】8月10日(木) 10:00~11:00

【場所】羽島市福祉ふれあい会館2階

【講師】おもちゃ病院はしまの先生

【対象】乳幼児と保護者・小学生

【定員】30名(組)

【参加費】無料

【申込期間】7月4日(火)

～15日(土)



※1家族1個の作製です。

※将来、子育て支援活動に携わりたい方も見学(体験)
していただけます。お気軽にお問い合わせください。

全てのお申込みについて

開館時間内に、各専用申込用紙に記入して児童センター事務室の申込箱に入れてください。

1グループ2組までお申し込みになれます。

※定員以上の申込みがあった場合は、公開抽選を行います。

お申し込み・お問い合わせは

羽島市児童センター(羽島市福祉ふれあい会館4階)

☎391-1226 FAX391-1622

e-mail: jidokan@hashima-shakyo.or.jp

インターネットURL <http://hashima-shakyo.or.jp/jidokan/>

休館日：毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日

平成28年度

羽島市社会福祉協議会事業報告・決算

市民の皆様からの会費や寄付金、共同募金配分金などで下記の事業を実施しました。（主な事業を抜粋）

資金収支計算書					
(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日					
(単位：円)					
		勘 定 科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A)－(B)
事業活動による収支	収入	会費収入	14,240,000	14,682,500	△ 442,500
		寄附金収入	501,000	778,108	△ 277,108
		経常経費補助金収入	30,467,000	30,204,235	262,765
		受託金収入	1,324,000	1,313,000	11,000
		事業収入	225,000	198,000	27,000
		負担金収入	690,000	562,620	127,380
		介護保険事業収入	92,271,000	89,584,444	2,686,556
		児童福祉事業収入	17,434,000	16,201,303	1,232,697
		障害福祉サービス等事業収入	49,763,000	45,102,070	4,660,930
		受取利息配当金収入	58,000	122,095	△ 64,095
	その他の収入	869,000	841,055	27,945	
	事業活動収入計(1)		207,842,000	199,589,430	8,252,570
	支出	人件費支出	155,087,000	150,244,216	4,842,784
		事業費支出	7,420,000	5,362,963	2,057,037
		事務費支出	29,657,000	26,116,399	3,540,601
		助成金支出	15,427,000	13,553,448	1,873,552
		負担金支出	1,091,000	1,089,800	1,200
		支払利息支出	1,000	864	136
		その他の支出	2,000	0	2,000
事業活動支出計(2)		208,685,000	196,367,690	12,317,310	
事業活動資金収支差額(3)=(1)－(2)		△ 843,000	3,221,740	△ 4,064,740	
施設整備等による収支		収入	施設整備等収入計(4)	0	0
	支出	固定資産取得支出	2,434,000	1,643,534	790,466
		ファイナンス・リース債務の返済支出	692,000	691,200	800
		施設整備等支出計(5)	3,126,000	2,334,734	791,266
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)－(5)	△ 3,126,000	△ 2,334,734	△ 791,266
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	2,000,000	1,000,000	1,000,000
	その他の活動収入計(7)		2,000,000	1,000,000	1,000,000
	支出	積立資産支出	1,521,000	1,514,015	6,985
	その他の活動による支出	6,576,000	6,562,600	13,400	
	その他の活動支出計(8)		8,097,000	8,076,615	20,385
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)－(8)		△ 6,097,000	△ 7,076,615	979,615
予備費支出(10)		583,000	0	583,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)－(10)		△ 10,649,000	△ 6,189,609	△ 4,459,391	
前期末支払資金残高(12)			70,500,000	60,678,298	9,821,702
当期末支払資金残高(11)+(12)			59,851,000	54,488,689	5,362,311

事業活動計算書								
(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日								
(単位：円)								
		勘 定 科 目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)			
サービス活動増減の部	収益	会費収益	14,682,500	14,730,500	△ 48,000			
		寄附金収益	778,108	688,721	89,387			
		経常経費補助金収益	30,204,235	37,452,462	△ 7,248,227			
		受託金収益	1,313,000	1,376,000	△ 63,000			
		事業収益	198,000	201,850	△ 3,850			
		負担金収益	562,620	559,225	3,395			
		介護保険事業収益	89,584,444	98,882,716	△ 9,298,272			
		児童福祉事業収益	16,201,303	16,339,237	△ 137,934			
		障害福祉サービス等事業収益	45,102,070	48,226,428	△ 3,124,358			
		その他の収益	0	1,133,100	△ 1,133,100			
	サービス活動収益計(1)	198,626,280	219,590,239	△ 20,963,959				
サービス活動増減の部	費用	人件費	161,004,306	173,805,378	△ 12,801,072			
		事業費	5,362,963	5,623,265	△ 260,302			
		事務費	26,116,399	27,016,976	△ 900,577			
		助成金費用	13,553,448	13,952,000	△ 398,552			
		負担金費用	1,089,800	1,089,800	0			
		減価償却費	2,580,769	2,269,471	311,298			
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 276,250	△ 207,187	△ 69,063			
		その他の費用	0	68,390	△ 68,390			
			サービス活動費用計(2)	209,431,435	223,618,093	△ 14,186,658		
			サービス活動増減差額(3)=(1)－(2)	△ 10,805,155	△ 4,027,854	△ 6,777,301		
サービス活動増減の部	収益	受取利息配当金収益	122,095	66,166	55,929			
		その他のサービス活動外収益	841,055	1,631,273	△ 790,218			
		サービス活動外収益計(4)	963,150	1,697,439	△ 734,289			
		支払利息	864	1,204	△ 340			
		サービス活動外費用計(5)	864	1,204	△ 340			
			サービス活動外増減差額(6)=(4)－(5)	962,286	1,696,235	△ 733,949		
			経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 9,842,869	△ 2,331,619	△ 7,511,250		
		特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	1,105,000	△ 1,105,000	
				その他の特別収益	0	103,378	△ 103,378	
				特別収益計(8)	0	1,208,378	△ 1,208,378	
特別増減の部	費用			固定資産売却損・処分損	1	11	△ 10	
				国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,105,000	△ 1,105,000	
				その他の特別損失	0	1,020,420	△ 1,020,420	
				特別費用計(9)	1	2,125,431	△ 2,125,430	
					特別増減差額(10)=(8)－(9)	△ 1	△ 917,053	917,052
					当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 9,842,870	△ 3,248,672	△ 6,594,198
				繰越活動増減差額の部	繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	39,121,206	87,369,878
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	29,278,336			84,121,206	△ 54,842,870	
		基金／基本金取崩額(14)	0			0	0	
		その他の積立金取崩額(15)	1,000,000			0	1,000,000	
その他の積立金積立額(16)	0	45,000,000	△ 45,000,000					
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)－(16)	30,278,336	39,121,206			△ 8,842,870		

貸借対照表					(単位：円)				
平成29年 3月31日現在									
資 産 の 部				負 債 の 部					
勘 定 科 目	当年度末	前年度末	増 減	勘 定 科 目	当年度末	前年度末	増 減		
流動資産	67,337,549	81,602,893	△ 14,265,344	流動負債	21,343,320	29,232,647	△ 7,889,327		
現金預金	53,795,654	67,071,743	△ 13,276,089	事業未払金	8,564,314	14,724,239	△ 6,159,925		
預金	53,795,654	67,071,743	△ 13,276,089	1年以内返済予定リース債務	691,540	691,200	340		
事業未収金	12,502,900	13,482,310	△ 979,410	未払費用	3,200,957	5,993,493	△ 2,792,536		
未収金	8,321	89,677	△ 81,356	預り金	867,450	0	867,450		
前払金	1,014,474	959,163	55,311	職員預り金	115,749	133,463	△ 17,714		
前払費用	16,200	0	16,200	前受金	100,390	73,400	26,990		
固定資産	337,013,809	330,874,430	6,139,379	賞与引当金	7,802,920	7,616,852	186,068		
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	固定負債	117,008,139	107,125,657	9,882,482		
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	リース債務	691,880	1,383,420	△ 691,540		
その他の固定資産	336,013,809	329,874,430	6,139,379	退職給付引当金	116,316,259	105,742,237	10,574,022		
車輦運搬具	3,526,536	3,644,763	△ 118,227	負債の部合計	138,351,459	136,358,304	1,993,155		
器具及び備品	496,592	600,905	△ 104,313	純 資 産 の 部					
有形リース資産	1,383,420	2,074,620	△ 691,200	基本金	100,000	100,000	0		
ソフトウェア	360,393	383,889	△ 23,496	国庫補助金等特別積立金	621,563	897,813	△ 276,250		
退職手当積立基金預け金	77,512,900	70,950,300	6,562,600	その他の積立金	235,000,000	236,000,000	△ 1,000,000		
退職給付引当資産	17,733,968	16,219,953	1,514,015	次期繰越活動増減差額	30,278,336	39,121,206	△ 8,842,870		
積立資産	235,000,000	236,000,000	△ 1,000,000	(うち当期活動増減差額)	△ 9,842,870	△ 3,248,672	△ 6,594,198		
				純 資 産 の 部 合 計	265,999,899	276,119,019	△ 10,119,120		
資産の部合計	404,351,358	412,477,323	△ 8,125,965	負債及び純資産の部合計	404,351,358	412,477,323	△ 8,125,965		

地域福祉活動の推進並びに要支援世帯等の福祉の向上

- 「福祉会」活動の推進
- 社会福祉委員・役員を対象とした研修・支援
- ふれあいサロン活動の支援
 - ・ふれあいサロン活動（延べ参加者数 5,162名）
 - ・ふれあいサロンボランティア研修会の開催（参加者数62名）
- ふれあい訪問活動事業の推進（延べ訪問件数 4,262件）
- 見守り活動の方向性の検討
- 支部社会福祉協議会メニュー事業への助成（助成支部数 10支部）
- 夏まつり子どものつどいの開催（参加家族数 55家族）
- 生活福祉資金貸付事業（貸付申請件数 13件）
- 福祉団体等への助成（助成件数 22件）
- 生活支援活動に対する支援
- 小地域福祉活動の策定
- 生活支援体制整備事業
- 社会福祉委員の組織化
- 地域に埋もれた力を発掘する取り組み

福祉サービス等の適切な利用のための支援

- 地域包括支援センター事業
 - ・介護予防ケアプランの作成（延べ件数 3,384件）
 - ・総合相談（延べ件数 2,084件）
 - ・権利擁護に関する相談（延べ件数 31件）
 - ・認知症に関する相談（延べ件数 84件）
- 福祉総合相談（新規相談件数 86件）
- 介護相談員派遣事業（延べ派遣回数 113回）
- 日常生活自立支援事業（延べ支援回数 117回）

広報・啓発活動

- 広報紙「社協はしま」の発行（隔月発行）
- ホームページの運営
- 社会福祉大会の開催（参加者数 1,007名）
- ポスター「社協情報」の発行

福祉教育の推進

- 福祉協力校事業の推進
 - ・授業等への協力（延べ協力数 10校）
 - ・福祉体験機器の貸し出し（延べ貸出数 28校）
- 大人と共に学ぶ福祉体験講座の開催（参加者数 17名）

ボランティア活動の推進

- ボランティアセンター登録者数（延べ登録者数 3,456名）
- ボランティアの相談・調整（相談件数 57件）
- ボランティア保険並びに行事用保険への加入促進
 - ・ボランティア活動保険（加入者数 2,087名）
 - ・ボランティア行事用保険（加入件数 88件）
- ボランティアグループへの助成（助成件数4件）
- 障がい者福祉施設と地域住民の交流促進
- みんなの居場所づくり
- 災害救援ボランティアセンター運営訓練

在宅福祉サービスの提供

- 居宅介護支援事業
 - ・要介護者ケアプラン作成件数（延べ作成件数 1,496件）
 - ・要支援者ケアプラン作成件数（延べ作成件数 112件）
- 福祉機器の貸出事業（延べ貸出数 68件）
- 福祉車両の貸出事業（延べ貸出数 93件）

通所施設の運営

- 発達支援センター「発達教室もも」事業（児童発達支援）（延べ通所児数 3,940名）
- 発達支援センター「相談室もも」事業（障害児相談支援・ことばと発達に関する相談）（延べ外来相談回数 514回）
- 児童センター事業（延べ利用者数 23,715名）
- 地域子育て支援拠点事業（延べ利用者数 16,271名）

みんなで学ぶ 福祉体験講座



「障がいのある人の福祉施設ってどんな所？」
こんなことを“楽しく”また“わかりやすく”学び
ます。

日時 8月2日（水）10：00～12：30

会場 障がい者総合福祉施設あいそら羽島
（足近町）

内容 施設についてお話や見学、体験など
※あいそら羽島で作っているパンが食べられます！

対象 羽島市内在住・在勤・在学の方
（年齢や学年は問いません）

定員 25名（申込順）

参加費 無料

申込締切 平成29年7月19日（水）

・・・ お問い合わせ・お申し込み先 ・・・
羽島市福祉ボランティアセンター
（☎391-0631）



【対象となる利用目的】
羽島市在住で在宅で生活
されており、車いすを利用
しないと外出が困難な方を
対象に、車いすのまま同乗
できる軽自動車を無料でお
貸しします。

福祉車両

お貸しします



情報

- ① 医療機関への通院治療及
び入退院
 - ② 福祉施設への入退所
 - ③ 公共機関への利用
 - ④ 公共機関及び福祉団体等
が主催する行事への参加
- ※運転者は利用される方の
家族に限定します。

音訳テープ

「音訳サークルはしま」
が音訳した本会の広報紙
「社協はしま」や、市の広

ことばと発達に関する 相談を行っています

羽島市発達支援センター
「相談室もも」では、就学
前の乳幼児のことばや、運
動の発達を中心に、発達全
般に関する相談を受け付け
ています。

相談には電話予約が必要
です。詳細は、羽島市発達
支援センター「相談室も
も」（☎392-612
5）までお問い合わせくだ
さい。

報紙「広報はしま」をカセ
ットテープに録音して無料
でお貸ししています。
貸出期間や利用状況など
の詳細は、羽島市社会福祉
協議会事務局（☎391-
0631）までお問い合わせ
ください。
※本会のホームページにも
「社協はしま」を音訳した
データを掲載しています。



羽島市福祉ふれあい会館 案内

- | | |
|----|---|
| 4F | 羽島市児童センター |
| 3F | 羽島市発達支援センター
発達教室もも・相談室もも |
| 2F | 地域福祉活動センター |
| 1F | 羽島市社会福祉協議会事務局
羽島市福祉ボランティアセンター
ふれあい介護支援センター
羽島市地域包括支援センター |



◆ 一般寄付
匿名3件
（4月16日から6月15日まで）

ありがとう！
あったかハート